

観光情報 ふくさき

平成25年
6月号

福崎町観光協会 〒679-2280兵庫県神崎郡福崎町南田原3116-1(福崎町役場地域振興課内)
TEL 0790-22-0560 FAX 0790-23-0687
ホームページ <http://www.fukusaki-tabigaku.jp/kankou/>

福崎町観光協会

検索

朝に咲き夕べには散る・・・沙羅の花が見頃を迎えます



見頃 6月中旬～7月上旬

関西花の寺25カ所霊場・第8番の應聖寺(おうしょうじ)には、約50本の沙羅の木が植えられ、6月中旬頃になるとツバキに似た真っ白な花を咲かせます。朝に咲いた花は、その日の夕方には散ってしまいます。

祇園精舎の鐘の声 諸行無常の響きあり
娑羅双樹の花の色 盛者必衰の理をあらわす・・・

『平家物語』の冒頭で、沙羅の花が“諸行無常”の象徴として詠われていることは大変有名です。



お寺の敷地内には、江戸時代初期に造られたと伝えられている名勝「應聖寺庭園」(兵庫県指定文化財)があり、池の畔には、紅白のサツキの花衣をまとった石の涅槃(ねはん)像が横たわっています。

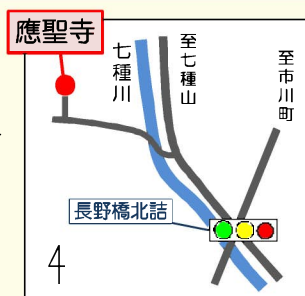
夏はスイレン、秋はハギや紅葉の名所としても有名で、四季を通じて様々な自然の景観を楽しむことができます。

應聖寺(おうしょうじ)

所在地/福崎町高岡1912

電話/0790-22-1077

交通/(車)中国自動車道・播但連絡道路 福崎ICから北西へ約7km、
(電車)JR播但線 福崎駅からタクシー約8分



初夏の風物詩、水面に垂れ下がるモリアオガエルの卵塊

福崎町の高岡地区や田口地区（青少年野外活動センター周辺）などでは、梅雨の時期になると、池の水面に張り出した木の枝に白い泡の塊が見られます。

不気味なこの泡の正体はモリアオガエルの卵塊で、直径10～15 cmほどの泡の塊の中に300～800個ほどの卵が産みつけられます。卵塊の中で孵化したオタマジャクシは泡の塊の中で雨を待ち、雨で溶け崩れる泡の塊とともに下の水面へ次々と落下します。

初夏の風物詩を探して、そっと観賞してみてください。



モリアオガエルが住んでいる森に人の手が入って、環境が変わったため、生息数が減っているんだって。
みんなでモリアオガエルが住める環境を守っていきましょう！



福崎町観光協会Facebookを始めました！



福崎町観光協会では、観光情報発信の一環としてFacebookを開設しました。これは、ソーシャルネットワーキングサービス（SNS）の一種で、インターネットを使ったコミュニケーションツールです。

福崎町観光協会のFacebookページは、福崎町観光協会ホームページからご覧ください。

福崎町観光協会 検索

ページを見て、ぜひ「いいね！」をお願いします～す！



☆☆☆☆ ふくさき観光“豆”知識 ☆☆☆☆

「七種槍（なぐさやり）」

七種槍は、七種山・薬師峯と合わせて七種三山と呼ばれており、七種山、薬師峯に次ぐ福崎町内第3位（577.3m）の標高の山です。里山公園なぐさの森からの登山コースは、眺望がよく、岩場もあってアルプス気分を味わえることができます。



薬師峯から見た七種槍

過去に発行した観光情報ふくさき（バックナンバー）は、福崎町観光協会ホームページからご覧いただけます。

本紙に関するお問い合わせは、福崎町観光協会まで。